

田川市 循環型社会形成推進地域計画

令和3年12月

田川市

【 目 次 】

1	地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	
(1)	対象地域	1
(2)	計画期間	1
(3)	基本的な方向	1
(4)	広域化・施設の集約化の検討状況	1
2	循環型社会形成推進のための現状と目標	
(1)	生活排水の処理の現状	2
(2)	生活排水の処理の目標	3
3	施策の内容	
(1)	発生抑制、再使用の推進	4
(2)	処理体制	4
(3)	処理施設等の整備	5
(4)	施設整備に関する計画支援事業	5
4	計画のフォローアップと事後評価	
(1)	計画のフォローアップ	5
(2)	事後評価及び計画の見直し	6
<資料>		
	対象地域図	7
	処理形態別人口の予測値	8
	し尿及び浄化槽汚泥の排出量の予測値	9
	循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表1（様式1）	10
	指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ	13
	地域内の施設の現況と予定（位置図）	14
	循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表2（様式2）	14
	地域の循環型社会形成推進のための施策一覧（様式3）	17
	施設概要（し尿処理施設関係）【参考資料様式6】	18
	施設概要（浄化槽系）【参考資料様式7】	19
	計画支援概要【参考資料様式8】	20

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名 田川市

面積 54.55km²

人口 46,528人（令和3年3月31日現在）

過疎地域

(2) 計画期間

本計画は、令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

田川市の生活排水の処理に係る基本方針は、平成28年度に下水道による集合処理から浄化槽による個別処理へと方針転換し、令和元年4月から独自で創出した新たな浄化槽整備事業を実施しており、浄化槽による汚水処理人口普及率の向上を図っている。なお、令和2年度には、コミュニティ・プラント処理区域及び市営住宅等の大型合併処理浄化槽処理区域を含め、市内全域を「浄化槽処理促進区域」として指定している。

(4) 広域化・施設の集約化の検討状況

令和2年度までは、田川地区清掃施設組合（田川市及び川崎町）が管理・運営を行う「乙女環境センター」においてし尿の処理を行ってきたが、令和3年度からは、田川地区広域環境衛生施設組合（田川市、香春町、添田町、川崎町、糸田町、大任町、福智町及び赤村）が管理・運営を行う「田川地区クリーンセンター」において広域処理している。

2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

令和2年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は図1のとおりである。生活排水処理対象人口は、全体で46,528人であり、汚水衛生処理人口（令和2年度現在現に汚水処理施設に接続されている人口、以下同様。）は、29,719人、汚水衛生処理率63.87%である。

し尿発生量は、17,750kl/年、浄化槽汚泥発生量は、32,034kl/年であり、処分量（=収集・運搬量）は、52,343kl/年である。

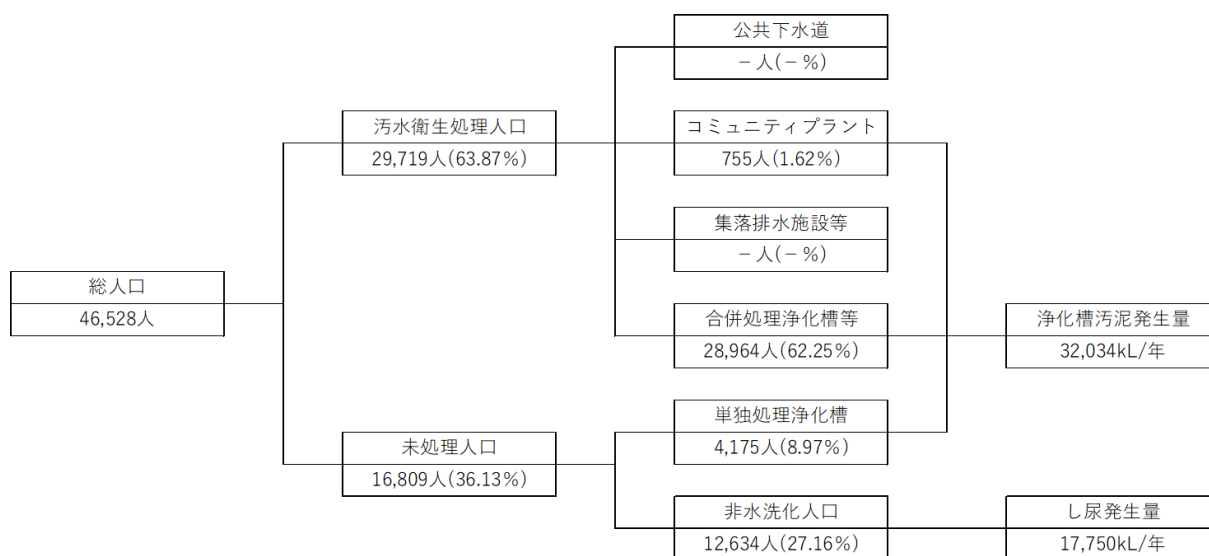


図1 生活排水の処理状況フロー

(2) 生活排水の処理の目標

生活排水処理については、表1に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表1 生活排水処理に関する現状と目標

		令和2年度実績	令和9年度目標
処理形態別人口	公共下水道	-人(-%)	-人(-%)
	コミュニティ・プラント	755人(1.6%)	720人(1.6%)
	集落排水施設等	-人(-%)	-人(-%)
	合併処理浄化槽等	28,964人(62.3%)	34,572人(77.0%)
	未処理人口	16,809人(36.1%)	9,586人(21.4%)
	合計	46,528人(100.0%)	44,878人(100.0%)
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	17,750キロリットル	9,925キロリットル
	浄化槽汚泥量	32,034キロリットル	36,034キロリットル
	合計	49,784キロリットル	45,959キロリットル

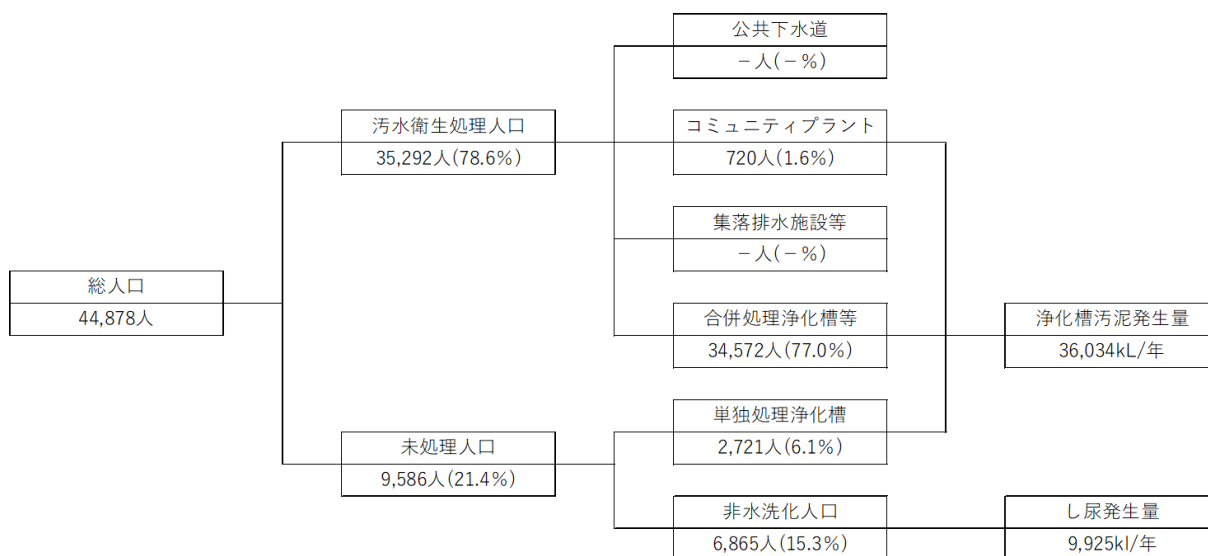


図2 目標達成時の生活排水の処理フロー

3 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

公共用水域の環境保全を目的として、生活雑排水の適正処理に関する啓発を推進する。

1-1 合併処理浄化槽への切り替え

くみ取り便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進するため、転換に限って浄化槽設置に対する補助制度を手厚くし、ホームページや広報に合併処理浄化槽の設置に関する情報を発信する。

1-2 家庭での取組推進

公共用水域の環境保全のため、水にやさしい生活を送るための情報を、広報やチラシ等を活用し、より広く発信する。

また、地域学習や環境教育の場において、水環境の現状を理解してもらえよう家庭等での取組を推進する。

1-3 水洗化の普及・啓発

合併処理浄化槽を設置することの必要性について、公共用水域の環境保全と関連付けた広報等を行うことにより、水洗化の普及・啓発を推進する。

1-4 業者との連携

法定検査を含む合併処理浄化槽等の適正な維持管理の重要性について、維持管理業者等と連携して情報交換を行う。

(2) 処理体制

2-1 生活排水処理の現状と今後

市内全域を浄化槽処理促進区域として指定していることから、合併処理浄化槽の設置を推進する。

なお、平成4年度から開始した浄化槽設置に対する補助制度は、令和元年度から転換に限って補助対象の拡大と補助金額の上乗せを行うなどの拡充を図り、令和10年度末の汚水衛生処理率80%を目指す。（平成30年度末61.5%）

2-2 今後の処理体制の要点

老朽化したコミュニティ・プラントの処理施設の更新を行う。

(3) 処理施設等の整備

ア 廃棄物処理施設

星美台地区で発生する汚水の適正処理を行うため、表2のとおり必要な施設整備を行う。

表2 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	コミュニティ・プラント	星見台汚水処理場 改築事業	220m ³ /日	田川市大字楠 1700番地404	R5～R7

※地域内の施設の現況と予定は、添付資料4を参照

(整備理由)

事業番号1 施設の老朽化、省エネルギー化

イ 浄化槽

浄化槽の整備について、表3のとおり実施する。

表3 合併処理浄化槽への移行計画

事業番号	事業名	直近の整備済 基数(基) (令和2年度)	整備計画 基数(基)	整備計画人口 (人)	事業期間
2	浄化槽設置整備事業	239	1,845	6,385	R1～R5
3	その他地方単独事業	15	243	0	R1～R5
合計		254	2,088	6,385	

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表4に示す計画支援事業を行う。

表4 施設整備に関する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
4	星見台汚水処理場改築事業	生活環境調査(環境アセスメント)業 務星美台汚水処理場改築設計委託業務	R4～R4

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

田川市は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、福岡県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

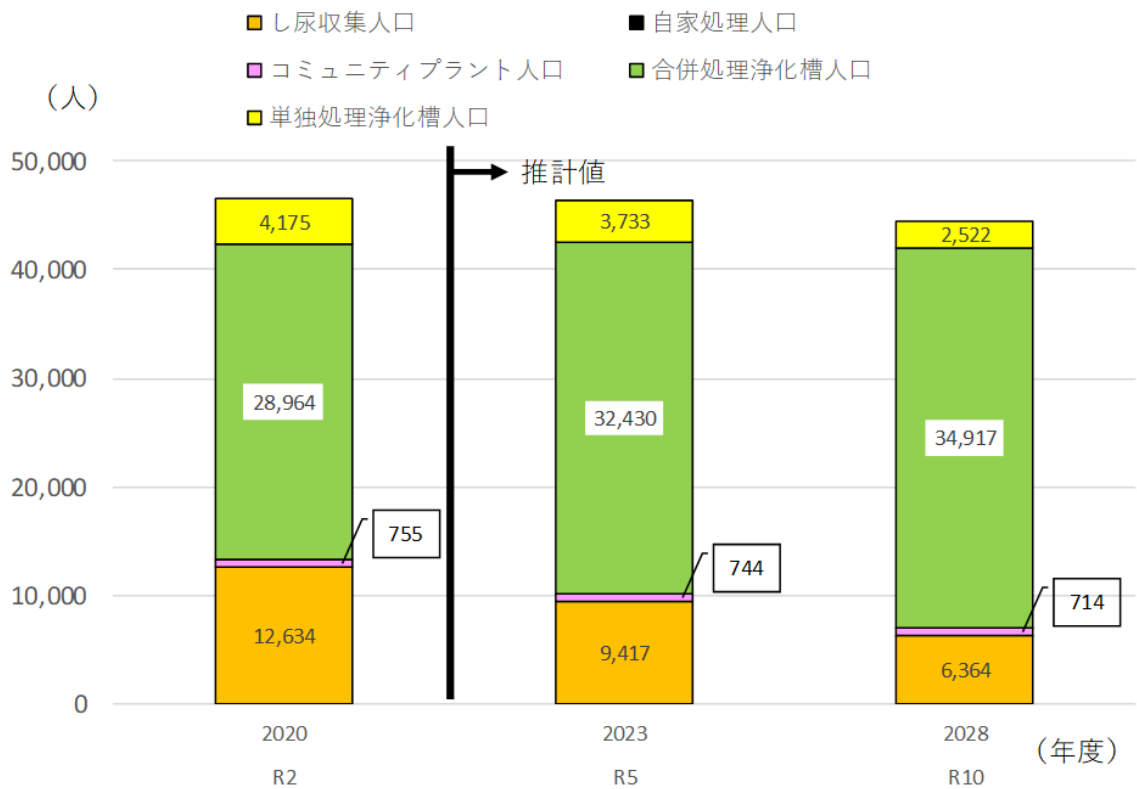
■添付資料1 対象地域図



■添付資料2 し尿・浄化槽汚泥処理目標の設定に関するグラフ

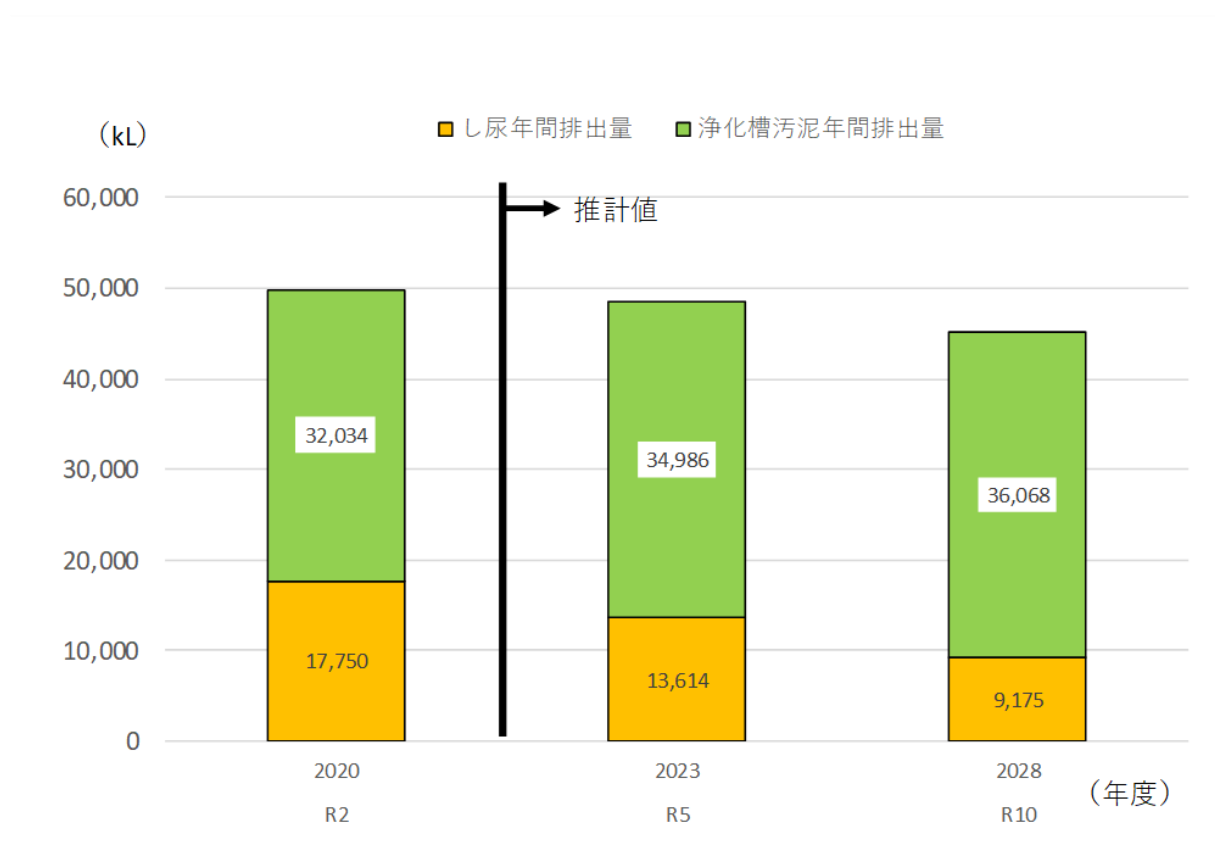
添付資料2-1 処理形態別人口の予測値

項目	単位	実績←→推計		
		R2	R5	R10
		2020	2023	2028
行政区域内人口	人	46,528	46,324	44,517
計画処理区域内人口	人	46,528	46,324	44,517
非水洗化人口	人	12,634	9,417	6,364
し尿収集人口	人	12,634	9,417	6,364
自家処理人口	人	0	0	0
水洗化人口	人	33,894	36,907	38,153
コミュニティプラント人口	人	755	744	714
合併処理浄化槽人口	人	28,964	32,430	34,917
単独処理浄化槽人口	人	4,175	3,733	2,522
汚水衛生処理率	%	63.87	71.6	80.0
汚水衛生処理人口	人	29,719	33,174	35,631
汚水衛生未処理人口	人	16,809	13,150	8,886



添付資料 2 - 2 し尿及び浄化槽汚泥の排出量の予想値

項目	単位	実績←→推計		
		R2	R5	R10
		2020	2023	2028
し尿年間排出量	kL/年	17,750	13,614	9,175
一日排出量	kL/日	48.63	37.30	25.14
浄化槽汚泥年間排出量	kL/年	32,034	34,986	36,068
一日排出量	kL/日	87.77	95.85	95.82
総排出量	kL/年	49,784	48,600	45,243
一日排出量	kL/日	136.40	133.15	123.96



循環型社会形成推進交付金等事業実施計画 総括表1

1 地域概要

(1) 地域名	田川市	(2) 地域内人口	46,528	(3) 地域面積	54.55km
(4) 構成市町村等名	-	(5) 地域の要件	人口 面積 沖縄 離島 奄美 豪雪、山村 半島 過疎 などの他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村： - 設立されていない場合、今後の見通し： - 設立(予定)年月日： -				

*交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状(排出量等に対する割合)						目標	
		令和	年度	令和	年度	令和	年度	令和	年度
排出量	事業系 総排出量(トン)								
	1 事業所当たりの排出量(トン/事業所)								
	生活系 総排出量(トン)								
再生利用量	1人当たりの排出量(kg/人)								
	合計 事業系生活系の総排出量合計(トン)								
エネルギー回収量	直接資源化量(トン)								
	総資源化量(トン)								
最終処分量	エネルギー回収量								
	埋立最終処分量(トン)								

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する。

一般廃棄物処理計画と目標値が異なる場合に、地域計画と一般廃棄物処理計画との整合性に配慮した内容

3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、廃止、新設の予定

(1) 現有施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工年月	廃止又は休止(予定)年月	解体(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
コミュニティプラント	星美台汚水処理場	田川市	膜分離活性汚泥方式(セパミック膜)	338m ³ /日	平成10年4月	令和5年11月	令和6年4月	(浸水深3m) 施設が浸水で稼働できなくなった場合、各家庭から流入する汚水を衛生管理委託業者が衛生車にて施設の原水槽から直接くみ取り、田川地区クリーンセンターへ搬出・処理するよりに依頼する。	
し尿処理施設	田川地区クリーンセンター	田川地区広域環境衛生施設組合	標準脱窒素処理方式+高度処理	390t/日	令和3年8月			(浸水深0m) 浸水の恐れはない	

(2) 更新(改良)・新設施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工予定年月	更新(改良)・新設理由	廃止却施設解体の有無(解体施設の名称)	廃止却施設解体事業着手(予定)年月 完了(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
コミュニティプラント	星美台汚水処理場	田川市	接触曝気方式	220m ³ /日	令和5年11月	維持管理経費削減のため			浸水深0m 浸水の恐れはない 場合、浸水から発生する汚水を衛生管理委託業者が衛生車にて施設の原水槽から直接くみ取り、田川地区クリーンセンターへ搬出・処理するよりに依頼する。	

4 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	過去の状況					現在の状況			目標		
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
総人口	48,952	48,307	47,759	47,208	46,528	/			44,878		
汚水衛生処理人口	0	0	0	0	0				0	0	0
公共下水道	0	0	0	0	0				0	0	0
汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0	0	0	0	0				0	0	0
集落排水施設等	0	0	0	0	0				0	0	0
汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0	0	0	0	0				0	0	0
コミュニティ・プラント	788	778	770	750	755				720	720	720
汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6				1.6	1.6	1.6
合併処理浄化槽	28,731	28,769	28,615	28,873	28,964				34,572	34,572	34,572
汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	59	60	60	61	62				77	77	77
未処理人口	19,433	18,760	18,374	17,585	16,809	/			9,586		
汚水衛生未処理人口	19,433	18,760	18,374	17,585	16,809				9,586	9,586	9,586

※ 参考として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。

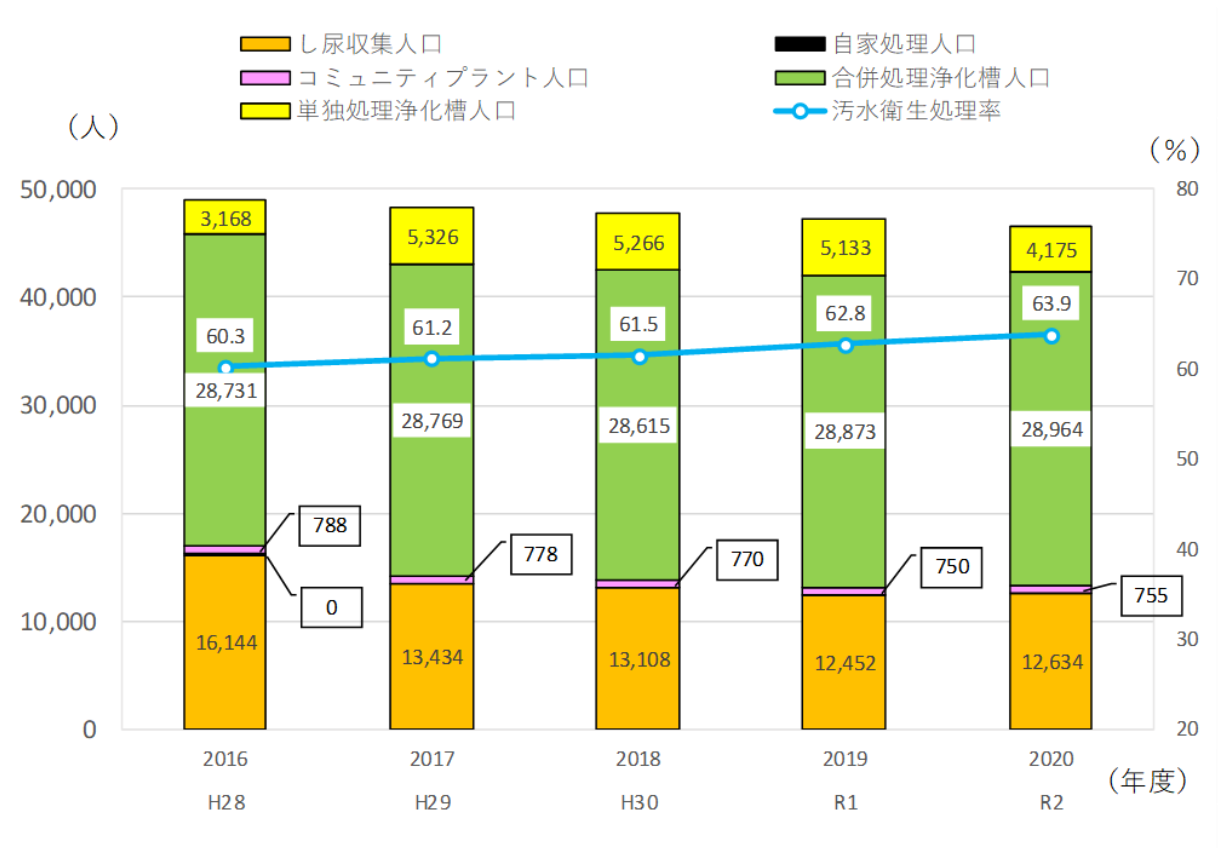
5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の状況		整備予定の状況		備考
		処理人口	開始年度	基数	処理人口	
浄化槽設置整備事業	田川市	28,964	R1	1,845	6,385	R5
		4,155				

※ 計画区域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付のこと。

■添付資料3 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ

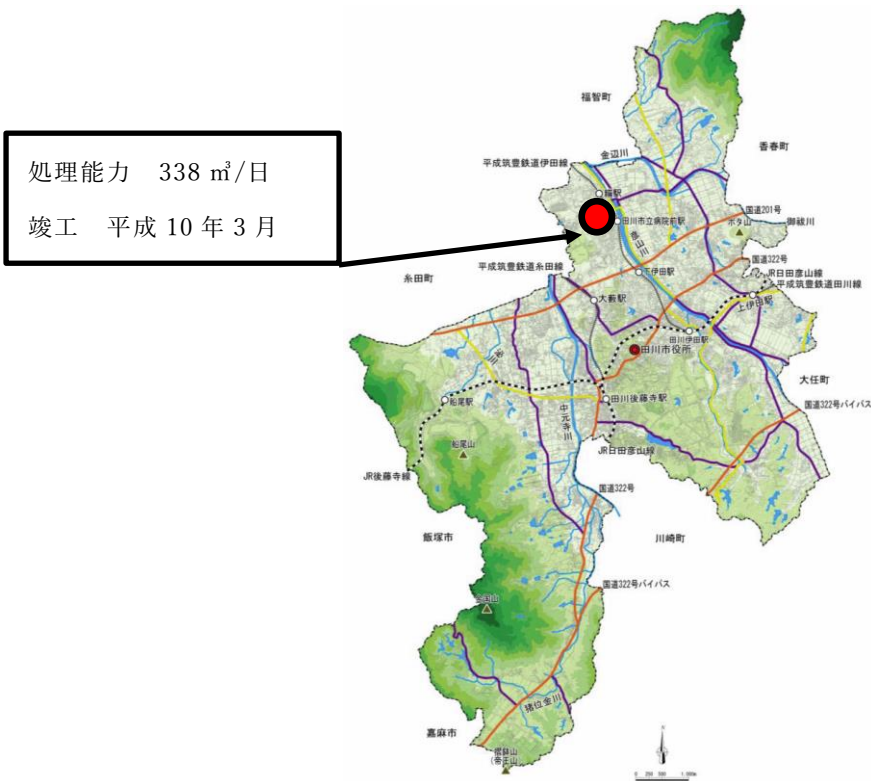
項目	単位	H28	H29	H30	R1	R2
		2016	2017	2018	2019	2020
行政区域内人口	人	48,952	48,307	47,759	47,208	46,528
計画処理区域内人口	人	48,952	48,307	47,759	47,208	46,528
非水洗化人口	人	16,265	13,434	13,108	12,452	12,634
し尿収集人口	人	16,144	13,434	13,108	12,452	12,634
自家処理人口	人	121	0	0	0	0
水洗化人口	人	32,687	34,873	34,651	34,756	33,894
コミュニティプラント人口	人	788	778	770	750	755
合併処理浄化槽人口	人	28,731	28,769	28,615	28,873	28,964
単独処理浄化槽人口	人	3,168	5,326	5,266	5,133	4,175
汚水衛生処理率	%	60.3	61.2	61.5	62.8	63.9
汚水衛生処理人口	人	29,519	29,547	29,385	29,623	29,719
汚水衛生未処理人口	人	19,433	18,760	18,374	17,585	16,809



■添付資料4 地域内の施設の現況と予定（位置図）

1 コミュニティ・プラント

【現状】



【将来】



【洪水浸水想定】
3.0m

【対策】
施設が浸水で稼働できなくなった場合、各家庭から流入する汚水を衛生管理委託業者が衛生車で施設の原水槽から直接くみ取り、田川地区クリーンセンターへ搬出・処理するように依頼する。

2 田川地区クリーンセンター（大任町）



循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 2 (令和 4 年度)

事業種別	事業番号 ※1	事業主体 名称 ※2	規模 単位	事業期間 交付期間 開始 終了	総事業費 (千円)				交付対象事業費 (千円)				備考				
					令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		令和 7年度	令和 8年度		
○し尿処理に関する事業	-	-	-	-	167,297	0	145,475	21,822	0	0	145,475	0	0	0	0		
コミュニティ・プラント整備	1	田川市	220 m ³ /日	R5	167,297	0	145,475	21,822	0	0	145,475	-	-	-	-		
○浄化槽に関する事業	-	-	-	-	931,562	465,947	465,615	0	0	0	503,362	251,847	251,515	0	0		
浄化槽設置整備	2	田川市	1,845 基	H31 R5	931,562 (1,943,808)	465,947	465,615	0	0	0	503,362 (1,068,608)	251,847	251,515	0	0	() 内はR1~ R5までの計	
○施設整備に関する計画支援事業	4	田川市	-	R4	14,886	14,886	0	0	0	0	14,886	14,886	0	0	0		
合計					1,113,745	480,833	611,090	21,822	0	0	663,723	266,733	396,990	0	0	0	

※1 事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式3の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式3に示す施策のうち関連するものを記入すること。

※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。

※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。

※4 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号 ※ 1	施策の名称等	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要否	事業計画					備考
					開始	終了		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
発生抑制、再利用の推進 に関するもの	1-1	合併処理浄化槽への切り替え	合併処理浄化槽への転換に対する補助制度を厚くし、ホームページや広報で情報を発信する。	田川市	R1	R8	-		事業実施				
	1-2	家庭での取組推進	水にやさしい生活を送るための情報発信や、地域学習・環境教育の場における家庭等での取組を推進する。	田川市		継続	-		事業実施				
	1-3	水洗化の普及・啓発	合併処理浄化槽を設置することの必要性について、公共用水域の環境保全と関連付けた広報等を行う。	田川市	H4	継続	-		事業実施				
	1-4	業者との連携	法定検査を含む合併処理浄化槽等の適正な維持管理の重要性について、維持管理者等と連携して情報交換を行う。	田川市	R1	R8	-		事業実施				
処理体制の構築、変更に関するもの	2-1	生活排水処理の現状と今後	令和元年度から転換に限って補助対象の拡大と補助金額の上乗せを行うなどの拡充を図り、令和10年度末の汚水衛生処理率80%を目指す。(平成30年度末61.5%)	田川市	R1	R8	-		事業実施				
	2-2	今後の処理体制の要点	老朽化したコミュニティ・プラントの処理施設の更新を行う。	田川市			-						
処理施設の整備に関するもの	1	星美台汚水処理場改築工事	維持管理経費削減のためコミュニティ・プラントの改築を行う。	田川市	R5	R6	○		事業実施				
	2	浄化槽設置整備事業	浄化槽の整備を推進し、公共用水域の環境保全を行う。	田川市	R1	R5	○		事業実施				
	3	その他地方単独事業	浄化槽の整備を推進し、公共用水域の環境保全を行う。	田川市	R1	R5	○		事業実施				
施設整備に係る計画支援に関するもの	4	生活環境調査(環境アセスメント)業務	設置予定地において生活環境影響調査を行う。	田川市	R4	R4	○		事業実施				
		星美台汚水処理場改築設計委託業務	当該施設の改築に伴う設計業務等を行う。	田川市	R4	R4	○		事業実施				

※ 1 処理施設の整備に係る事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式2の事業番号と一致させること。

施設概要（し尿処理施設系）

都道府県名 福岡県

(1) 事業主体名	田川市
(2) 施設名称	星美台汚水処理場
(3) 工期	令和5年度～令和6年度
(4) 施設規模	処理能力 220m ³ /日
(5) 形式及び処理方式	接触曝気方式
(6) 地域計画内の役割※1	老朽化及び汎用性のない設備機器の交換費用が高み、維持管理経費が年々増加しているため、汚水施設使用料収入で維持管理費用を賄える施設を改築する。
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

「汚泥再生処理センター」を整備する場合

(8) 資源化の方法	
(9) 資源化物の利用計画	

「コミュニティ・プラント」を整備する場合

(10) 計画処理人口及び面積	人口 744人 面積 89,090.59m ²
(11) 計画地域の性格	星美台地区の安定した汚水処理を行うもの。

(12) 事業計画額	167,297千円
------------	-----------

※1 し尿処理施設の基幹的設備改良事業を実施する場合は、二酸化炭素の削減率を記載すること。また、汚泥再生処理センターを整備する場合は、し尿・浄化槽汚泥と併せて処理する生ごみ等の有機性廃棄物が何であるかを記載すること。

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 福岡県

(1) 事業主体名	田川市
(2) 施設名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を設置する者に対し、設置整備費に係る補助金交付を行うものである。
(4) 事業期間	令和1年度 ～ 令和5年度
(5) 事業対象地域の要件	過疎地域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 1,068,608千円 うち ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費 1,016,768千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費 0千円 ・防災拠点単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費 51,840千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (6,385人分)	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	963基 (1,801人分)	345,726千円	827,226千円	345,726千円
6~7人槽	685基 (1,281人分)	302,310千円	644,810千円	302,310千円
8~10人槽	50基 (94人分)	28,840千円	53,840千円	28,840千円
11~20人槽	39基 (398人分)	37,701千円	57,201千円	37,701千円
21~30人槽	65基 (1,339人分)	97,570千円	130,070千円	97,570千円
31~50人槽	43基 (1,472人分)	88,761千円	110,261千円	88,761千円
51人槽以上	基 (人分)			
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
合計	1,845基 (6,385人分)	900,908千円	1,823,408千円	900,908千円

計画支援概要

都道府県名 福岡県

(1) 事業主体名	田川市		
(2) 事業目的	星美台汚水処理場施設整備のため		
(3) 事業名称	生活環境調査（環境アセスメント）業務	星美台汚水処理場改築設計委託業務	
(4) 事業期間	令和4年度～ 令和4年度	令和4年度～ 令和4年度	令和 年度～ 令和 年度
(5) 事業概要	設置予定地において生活環境影響調査を行う。	当該施設の改築に伴う設計業務等を行う。	
(6) 事業計画額	7,282千円	7,604千円	